



都路

小さな学校・大きな家族

未来を創る人間性豊かな都路っ子の育成

みずから進んで学ぶ子ども

やさしく思いやりのある子ども

こん気強くやりぬく子ども

じぶんのよさに自信を持ち、さらに伸びようとする心

令和5年11月29日(水)発行責任者 校長 國分 洋

大成功！一人ひとりが主役の学習発表会

11月3日(金)の学習発表会では、保護者の皆様をはじめ、多くのご来賓、地域の皆様から、子どもたちへの大きな拍手と温かい励ましをいただき、誠にありがとうございました。また「元気や感動をもらえた」とお褒めの言葉もたくさんいただくことができました。

オープニングは、3～5年生 15名による勇壮な都路太鼓演奏でスタートし、これからはじまる学習発表会に勢いをつけてくれました。

1・2年生の「ようこそ都路小へ！」では、ダンスあり、歌あり、合奏ありで、一人ひとりの一生懸命さや「一つの輪」になって、仲良く楽しい学校生活を送ろうとする意欲が伝わってきました。

5年生の「魚はどこから～水産業と日本～」では、魚が食卓に届く仕組みや日本の水産業の問題について、4人で何役もの演技を工夫することで、大変分かりやすく発表することができました。

3年生の「鳥になったきょうりゅうの話～ぼくらは進化していく～」では、会場のみなさんと交流しながらの自己紹介やクイズも織り交ぜながら、一人一人が目標に向かって進化(成長)していこうとする強い気持ちが伝わってきました。

4年生の「野口英世物語」は、ナレーターの話し方や演技者のセリフが、とても分かりやすく、困難に負けることなく努力を重ねていくことの大切さが伝わってきました。

6年生の「どっちがいい？縄文と弥生の生活」では、さすが6年生ユーモアにあふれ、表現力豊かに各時代の衣食住の特徴を分かりやすく楽しく伝えることができました。

子どもたちの発表後の世界的チェリスト土田英順先生のスペシャルコンサートもこの学習発表会に花を添えていただく素敵な演奏会となりました。チェロの生演奏を子どもたちは初めて聴くことができ、貴重な体験、学びとなりました。

子どもたちは、自分のよさや学年のよさを生かしながら、長いせりふや何役もの演技を何度も何度も繰り返し練習してきました。本番では、その成果を120%発揮し、生き生きと発表することができました。また、他の学年の発表も互いに観賞し合うこともでき、上級生や下級生それぞれのよさをたくさん見つけることもできました。

今年の学習発表会も、まさに「実りの秋」の集大成といえる「一人ひとりが主役の学習発表会」でありました。一人ひとりがたくさん活躍できる機会や場所があるのは、都路小のよさであり、強みです。今後も都路っ子36名が様々な場面で、自信を持って、自分のよさや持ち前の力を十二分に発揮していけるよう努めてまいります。

<皆様からいただいた感想は保健室前に掲示しております。ぜひご覧ください。>

都路小HP (R5.11.28現在)

訪問者 704,400人

アドレス [都路小 検索](#)

都路っ子の活動をほぼ毎日更新中!

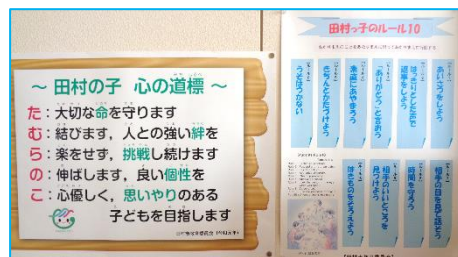


気持ちのよいあいさつができる都路っ子 ～「田村っ子のルール 10」より～

本市では、児童生徒の規範意識の涵養、豊かな心と健やかな体の育成のために「田村の子 心の道標」と「田村っ子のルール 10」が示されており、市内全小中学校で日々実践されています。（本校でも各教室に掲示しています。）

<田村っ子のルール 10>

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1 あいさつをしよう | 2 はっきりとした声で返事をしよう |
| 3「ありがとう」と言おう | 4 素直にあやまろう |
| 5 きちんとかたづけよう | 6 うそはつかない |
| 7 相手の目を見て話そう | 8 時間を守ろう |
| 9 相手のいいところを見つけよう | 10 はきものをそろえよう |



特に、コロナ禍明けの今年度は「あいさつ」が本校でも全国的にも課題となっています。それまで感染症対策として、マスク着用を強いられていたり、給食は黙食、授業中や休み時間の会話も制限されたりと、「ソーシャルディスタンス」な毎日が子どもたちのコミュニケーション能力の育成を妨げていたのかもしれない。

人と人との心をつなぐコミュニケーションの基本である「あいさつ」の大切さを子ども自身が実感できるよう学校でも働きかけてまいります。友達や教職員、家族や地域の方々に、「おはよう」「ありがとう」「すみません」等の「気持ちのよい」あいさつができるよう、ご家庭でもご指導よろしくをお願いいたします。

インフルエンザ等、感染予防について

冬番、風邪症状による欠席者が徐々に増えてきております。県内のインフルエンザ流行レベルも警報レベルに近づいており、体調管理や感染予防対策について、ご留意いただきたくお願いいたします。

手洗い、緑茶うがい、手指消毒、マスクの着用とともに、しっかり「寝て、食べて、運動する」ことが、ウイルスに負けない強い体をつくります。少しでも体調が悪いときは、無理せず、学校を休み、病院受診をお願いします。

【インフルエンザの予防・治療について】福島県教育委員会（厚生労働省、文部科学省）より

- 1 流行前のワクチン接種。（基本的に 13歳未満 は2回接種ですが必ず医師と相談してください。）
- 2 外出後の流水石鹸による手洗い、手指消毒。
- 3 適度な湿度の保持と、こまめに換気。（適切な湿度 50～60％）
- 4 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取。
- 5 人混みや繁華街への外出を控える。
- 6 不織布（ふしょくふ）製マスクの着用。



新型コロナウイルス同様、インフルエンザに罹患した場合、登校はできず「出席停止」扱いとなります。期間については「発症した後、五日を経過し、かつ、解熱した後二日（幼児にあっては、三日）を経過するまで」と規定されておりますが、「夜間に熱が上がり、日中は下がる」など、個人によって症状が異なるため、受診した医師の指示を仰いでいただくようお願いいたします。



- 1日（金）PTA 登校時安全指導
業間なわとび運動スタート
- 5日（火）福島大学出前講座（3・4年）
クラブ活動
- 6日（水）フッ化物洗口
- 7日（木）すずらん集会（風邪の予防）
- 11日（月）福島大学出前講座（5・6年）
- 12日（火）5年 A-Plus 見学

- 13日（水）フッ化物洗口
5年福島中央TV オンライン見学
- 14日（木）すずらん集会（3・6年発表）
- 15日（金）授業参観 制服採寸 学年懇談会
PTA 合同専門委員会 本部役員会
- 19日（火）市学力調査（全学年 国語 算数） 児童会
- 20日（水）フッ化物洗口
地域ボランティア朝の読み聞かせ
- 21日（木）市教育委員会学校訪問
- 22日（金）冬季休業前全校集会
- 23日（土）冬季休業

～令和6年1月8日（月）まで

